

1

次の文章は、専門学校を卒業後、ジュエリー（宝石）デザイナーの夢を果たせず飲食店でアルバイト（バイト）を続けている「永瀬（わたし）」と、中学校時代の同級生である「高峰^{たかみね}」と「森」が、「永瀬」のアルバイト先の飲食店で食事をしながら会話をしている場面です。「高峰」は家業の宝石店『ジュエリータカミネ』を引き継いで社長になっています。これを読んで、(1)～(6)に答えなさい。

(注) リフォーム——仕立て直して、流行に合うようにしたり、別の用途に合うように改めたりすること。

サロン——ここでは特定のサービスを行う場所のこと。

おもんないやろ——「おもしろくないだろう」という意味の方言。

でけへんこと——「できないこと」という意味の方言。

アパレルメーカー——衣料品の企画、製造を行う業者。

先ほどの「庶民的な店」発言——これより前の場面で、「高峰」は、「永瀬」がアルバイトをしている店のことを、自分があまり行く機会がない

「庶民的な店」と発言していた。

社内報——企業が会社内の広報のために制作する新聞や冊子。

小籠包運んでんねやろ——「小籠包を運んでいるのだろう」という意味の方言。「小籠包」は中国料理の名前。

冒瀆——大切なものを傷つけたり、汚けがしたりすること。

ビロード——表面が毛羽だった肌ざわりのやわらかい織物生地。

オパール、パール——どちらもアクセサリなどに用いられる宝石。

チョーカー——首の付け根にぴったりと沿うように着用する首飾り。

(1) ——の部分⑥を漢字に直して楷書で書きなさい。また、——の部分④の漢字の読みを書きなさい。

(2) 「ふーん」とありますが、ここでの「永瀬」の心情を説明したものととして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア 高峰が自分を哀れんで雇おうとしているのではないかと思ひ、怒っている。

イ 同級生の高峰が急に社長らしいふるまいをしたのがおかしく、笑っている。

ウ 高峰が唐突に自分を勧誘しようとする話題を出してきたので、驚いている。

エ 調子の良い高峰が自分をだましているのではないかと思ひ、怪しんでいる。

(3) 「高峰が……うとましい」とありますが、「永瀬」がこのように感じた理由を説明したものととして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア やりたいことを素直に実行に移そうとする高峰をうらやましく思ひ、夢から目を背けている自分と比べてつらい気持ちになったから。

イ 思ったことをそのまま言葉にできる高峰にあこがれを感じる一方で、自らの意見を押しつけてくる態度に対して違和感を覚えたから。

ウ 新しい時代を自ら作っていくという高峰の言葉には感心するが、そのようなことは現実的に不可能だと冷やかな感情を抱いたから。

エ 社長として会社を引っ張っていくこうとする高峰に敬意を抱くとともに、自分には彼のように背負うものがないのを残念に思ったから。

(4) 「ガラス面に……目が合った」とありますが、この部分の表現について説明した次の文の X に入れる表現技法として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。また、Y に入れるのに適当なことばを、文章中から十五字で抜き出して書きなさい。

この部分には X が用いられており、永瀬が「創業者のお母さん」と実際に向かい合っているかのように表現することで、会長のインタビューを読んで、Y と感じた時の永瀬の気持ちが揺らいでいることがわかる描写となっている。

ア 倒置法 イ 直喩法 ウ 擬人法 エ 対句法

(5) 「鼻を鳴らす」とありますが、このしぐさからわかる「高峰」の気持ちとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア 迷い イ 不満 ウ 甘え エ 賛同

(6) 「笑った」とありますが、「高峰」が笑った理由を説明した次の文の X、Y に入れるのに適当なことばを、X は十五字以内、Y は二十字以内でそれぞれ書きなさい。

永瀬が飲食店での仕事に誇りを持っていると言いながら、ジュエリーデザイナーという X ではないかと考え、試しに指輪のデザインについて問いかけたところ、永瀬が Y 姿を見せたので、自分の考えたとおりで思ったから。

2

次の文章は、平安く鎌倉時代の歌人、藤原美定の和歌と、中唐（唐の時代を四つに区分した第三期目）の詩人、白居易の漢詩に共通する「ホトトギス」という題材について書かれた文章の一部です。これを読んで、(1)く(4)に答えなさい。

(注) 杏園——唐の時代、曲江（長安の東南にあった池）のほとりにあった庭園。「杏」はアングのこと。

御溝——宮中の庭園を流れる小川。

西江——長江の中下流のこと。

名勝地——景色のすぐれた土地。

左遷——現在よりも低い官職や地位におとし、遠方の地に赴任させること。

(1) 「有明の月」とありますが、これについて説明した次の文の [] に入れるのに適切なことばを、文章中から二字で抜き出して書きなさい。

「有明の月」は、夜明けに空に残る月のことで、この和歌の作者がホトトギスの鳴き声を聞くために [] をしてしまった状況を表している。

(2) 「御溝緑なり」の「緑」を行書で次のように書いたときの特徴を、楷書で書いたときと比較して説明したものととして適当なのは、ア、イのうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。

緑

ア 点画の形や方向が変化している。

イ 全体的に直線的で丸みがない。

ウ 一点二画がはっきりしている。

エ 部首の部分の筆順に変化がある。

(3) 「子規啼く」とありますが、筆者が白居易の漢詩における「ホトトギス（子規）」の鳴き声の効果をとどのように考えているかについて説明したものととして最も適当なのは、ア、イのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア 「帰るに如かず」と表現されるように、左遷されている白居易が長安に「帰りたい」という気持ちを一層強くするものとなっている。

イ 都では聞くことのなかったものであり、「アングの花」とは違う趣のある春の風物として白居易の創作意欲を促すものとなっている。

ウ 春の終わりを告げるものであると同時に、「つらいことのあった都には帰らなくてよい」と白居易を慰めてくれるものとなっている。

エ 長安にいた頃はいつも待ちわびて聞いていた白居易にとって、「今年は聞くことができな」と自身の境遇を嘆くものとなっている。

(4) 授業でこの文章を学習した健一さんは、授業の振り返りを次のようにまとめました。 [X] [Y] は三字、 [Z] は四字で、それぞれ文章中から抜き出して書きなさい。

【健一さんの振り返り】

僕の好きな俳句に、「目には青葉山ほととぎす初鰹」（山口素堂）という句があるが、藤原定和の和歌と同様に、この句の中でもホトトギスは [X] に気付かせてくれる風流なものとして用いられている。春の終わりを [Y] 気持ちを抱かせる、少し物寂しいものとしてホトトギスの鳴き声を捉えている白居易の漢詩に比べ、日本の和歌や俳句には、新しい季節への期待のようなものを感じる。日本文化、中国文化ともにその古典世界において、同じ題材を扱いながらも、異なる [Z] をしているところにそれぞれの文化の個性があり、興味深いと思った。

3

次の文章を読んで、(1)～(6)に答えなさい。

(出典 小堀哲夫「建築家のアタマのなか」)

(注) ヒルサイドテラス——東京都渋谷区代官山にある、住宅、オフィス、飲食店などからなる複合施設。

(1) ——の部分⑥の漢字の読みを書きなさい。また、——の部分⑧を漢字に直して楷書で書きなさい。

(2) 「始まった」^㉑とありますが、「始まる」の品詞について説明した次の文の□I、□IIにそれぞれ入ることばの組み合わせとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

「始まる」は動詞であり、動作の対象を必要と□I□IIなので、□IIである。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|-----|----|-----|---|---|-----|----|-----|
| ア | I | しない | II | 他動詞 | イ | I | しない | II | 自動詞 |
| ウ | I | する | II | 他動詞 | エ | I | する | II | 自動詞 |

(3) 「外側の『箱』だけでなく、『場所』であることが重要」とありますが、これがどういうことを説明した次の文の□に入れるのに適切なことばを、文章中から四字で抜き出して書きなさい。

建築は、建物そのものだけでなく、そこで人々が□を持てるような空間であるかどうか重要だということ。

(4) 「建築も同じだ」とありますが、これがどういうことを説明したものとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア 子どもの頃に筆者が木の上で作った秘密基地のようなワクワクする感覚が、今の建築からは失われてしまったということ。

イ 子どもの頃から成長するにつれて他の人と合わせることを知ったように、建築も周囲の環境との調和が重要だということ。

ウ 子どもの頃に気に入っていた場所の見た目は、建築を外から見るとどのようにデザインしていくかの参考になるということ。

エ 子どもの頃に人目を気にせず好きなものを追求したように、建築もどうあるのが望ましいかを第一にすべきだということ。

(5) 「ルイス・カーン」の発言と「納涼図屏風」を具体例として筆者が挙げた意図を説明したものとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア 建築はどのようなものであっても、人々の豊かな活動の場となっているかどうか重要だということを示すため。

イ 人々が日々を幸せに過ごすことができさえすれば、建築はもはや必要とされていないのだということを示すため。

ウ 人々が気持ち良く生活できるように、建築には木や竹など自然の素材を取り入れるべきだということを示すため。

エ 建築は質素であればあるほど、その中で生きる人々の活動が充実し活発なものになるのだということを示すため。

(6) 「愛のある建築」とありますが、ここからわかる筆者の建築についての考えを説明した次の文の□に入れるのに適当なことばを、四十字以内で書きなさい。

建築は、合理性を追求するばかりではなく、□ように多様な空間を地球上に確保することで、社会の中のあらゆる人の存在を肯定するものであることが重要である。

未歩さんは国語の授業で、自分たちが普段使っている言葉について調べたことをまとめ、発表しました。次の【未歩さんの発表】を読んで、(1)～(3)に答えなさい。

【未歩さんの発表】

皆さんは、「打ち言葉」を知っていますか。インターネット上で利用者同士が交流するソーシャル・ネットワーキング・サービス、略してSNSを通してメッセージをやりとりする時などに用いられる、話し言葉の要素を多く含む新しい書き言葉が「打ち言葉」と呼ばれているものです。

【タブレット端末の画面I】を見てください。このように、SNSのメッセージは、比較的短い言葉でやりとりされることが多く、普通の会話に近い特徴があります。しかし、実際の会話と違って、相手の表情や口調などからどのような意図で言っているのかということ判断することができない場合があります。時として、^①【タブレット端末の画面II】のような誤解を生じさせてしまうことがあります。

このような誤解を避けるために、「打ち言葉」ではしばしば【タブレット端末の画面I】のように、様々な顔の表情を示す「絵文字」や、感情を文字で表現する「(笑)」といった表現を使い、文字だけでは伝わらない要素を表すことがあります。ただし、こうした「打ち言葉」ならではの表現は、【資料I】によると、^②ことから、あらゆる年齢層の人が同じように使う表現ではなく、どのような場合でも誤解を解消できるわけではないことがわかります。それは、特定の間柄同士のやりとりが多いSNSのメッセージだからこそ、使われる表現であるとも言えます。^③ SNSが広く用いられている現在の社会において、こうした「打ち言葉」の特徴は、私たちの普段の言葉でのやりとりにも影響を与えようと考えます。

(1) 【タブレット端末の画面II】のような誤解^④とありますが、ここでの「誤解」の内容を説明したものととして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

- ア Cさんを責めようとしたEさんの発言に対して、DさんはCさんを仲間だと印象づけて許そうとするものと誤解した。
 イ Dさんの言葉を否定したEさんの発言に対して、DさんはCさんが仲間なのかどうかを確認しているものと誤解した。
 ウ Cさんを慰めようとしたEさんの発言に対して、DさんはCさんが仲間であることを否定して責めるものと誤解した。
 エ Dさんに疑問をぶつけたEさんの発言に対して、DさんはCさんを仲間だから許すべきだと断言するものと誤解した。

ごめん…。今日の試合
負けちゃったの私のせいだ C

そんなことないよCさん
あんなに頑張ってたでしょ
気にしないで！ D

Cさんは仲間じゃない E

Eさんひどい！
なんでそんなこと言うの！ D

えっひどいって…なんで？ E

【タブレット端末の画面II】

ねえ 明日、どうする？ 😊 A

映画はどう？
前に見たいって言ってた映画
昨日から始まってるよ 😊 B

いいね！ 😊 映画館に集合！
あ、まず時間調べなきゃ (笑) A

私が調べておくよ
楽しみだね！ 😊 B

【タブレット端末の画面I】

(2) 未歩さんの発表が論理的なものとなるために、bに入れるのに最も適当なのは、ア〜エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ア 30代では、「絵文字」を「使うことがある」と答えた人の割合が、他のすべての年齢層と比較したときに最も高くなっており、「見たことがない」と答えた人の割合も0%となっている

イ 「絵文字」を「見たことはあるが使うことはない」、「見たことがない」と答えた人の割合の合計は、30代までのすべての年齢層では二割未満だが、40代、50代、60歳以上では三割を超えている

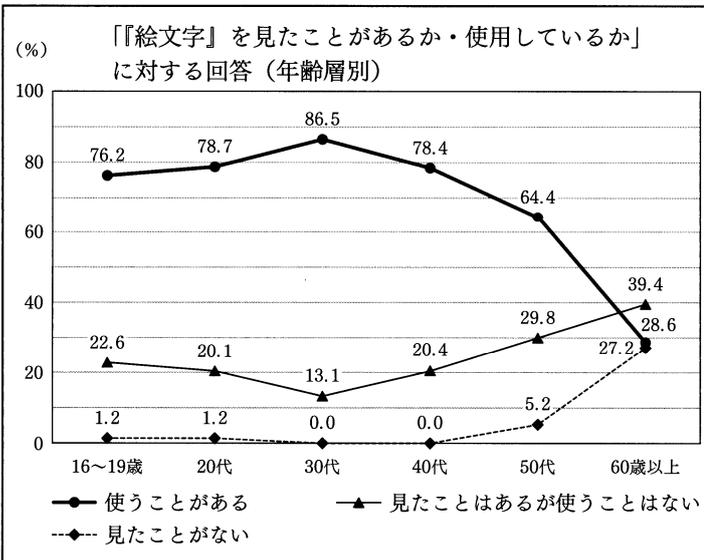
ウ 20代と40代では、「絵文字」を「見たことはあるが使うことはない」と答えた人の割合がどちらも20%程度であるのに対して、「使うことがある」と答えた人の割合はどちらも七割を超えている

エ 「絵文字」を「使うことがある」と答えた人の割合は、40代までのすべての年齢層では七割を上回っているのに対して、「使うことがある」減少し、60歳以上では三割を下回っている

(3) 「SNSが…考えます」とありますが、「打ち言葉」の特徴が、私たちの普段の言葉でのやりとりによりのような影響を与え、それに対して私たちはどのようなことを意識して言葉を使っていく必要があるかということについて、あなたの考えを条件に従って八十字以上百字以内で書きなさい。

- 条件**
- 1 二文で書き、一文目に、【資料Ⅱ】の『打ち言葉』の特徴「から一つを取り上げ、それが私たちの普段の言葉でのやりとりによりのような影響を与えるかを、解答欄の書き出しに続けて書くこと。
 - 2 二文目を「だから」と書き出し、一文目で挙げたことに対して、どのようなことを意識して言葉を使っていく必要があるかを書くこと。

【資料Ⅰ】



※「無回答」等は除外しているため、構成比(%)の合計が、100%にならないものもある。
(文化庁 平成27年度「国語に関する世論調査」を参考に作成)

【資料Ⅱ】 未歩さんが発表のためにまとめたメモ

- 「打ち言葉」の特徴
- ・短い言葉でのやりとりが中心である
 - ・「打ち言葉」ならではの表現（「絵文字」など）がある
 - ・特定の間柄同士で用いられる表現がある